

児童用_Chromebook貸出端末マニュアル (R3.1.26)

- 貸出機器・付属品 一覧
- 諸注意
- 電源の入れ方・電源の切り方
- Wi-fi接続方法 - ご自宅の無線環境に接続する方法 -
- 貸出モバイルルーター - 充電方法・電源のオン/オフ方法・無線LAN情報確認方法 -
- 貸出モバイルルーター - 無線環境接続方法 -
- 【参考】初回ログイン方法
- 【参考】ログイン時の追加認証
- 2回目以降のログイン方法
- キーボード操作方法
- タッチパッド操作方法
- カメラ起動・撮影方法
- Googleドライブデータをアップロードする方法
- まなびポケットログイン方法
- 【参考】Chromebookで出来ること【GSuite for Education】
- 【参考】Chromebookで出来ること【まなびポケット】

貸出機器・付属品 一覧

| | |
|---|-------------------|
| 1 | Chromebook 本体 |
| 2 | Chromebook ACアダプタ |

《Lenovo 300e Chromebook 2nd Gen》

| | |
|--------|------------------------------------|
| メーカー | Lenovo |
| ディスプレイ | 11.6型HD IPS液晶 1366×768ドット マルチタッチ対応 |
| カメラ | HD720pインカメラ、500万画素アウトカメラ |
| メモリ | 4 GB |
| ストレージ | 32GB eMMC |

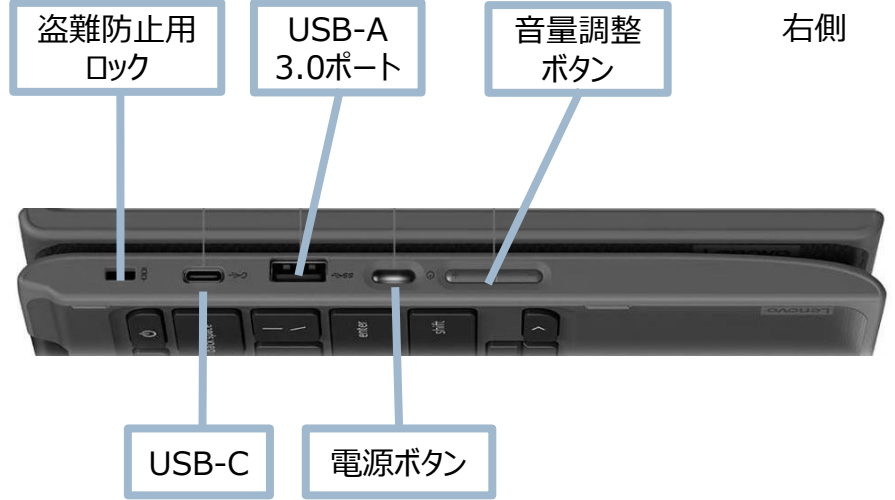
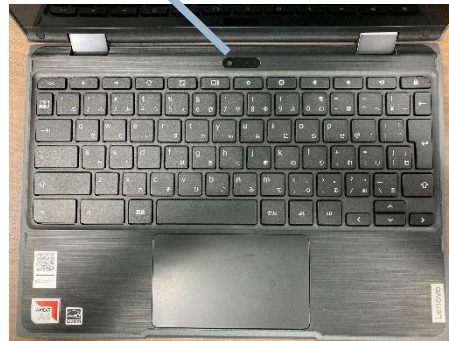
WEBカメラ

ディスプレイ側

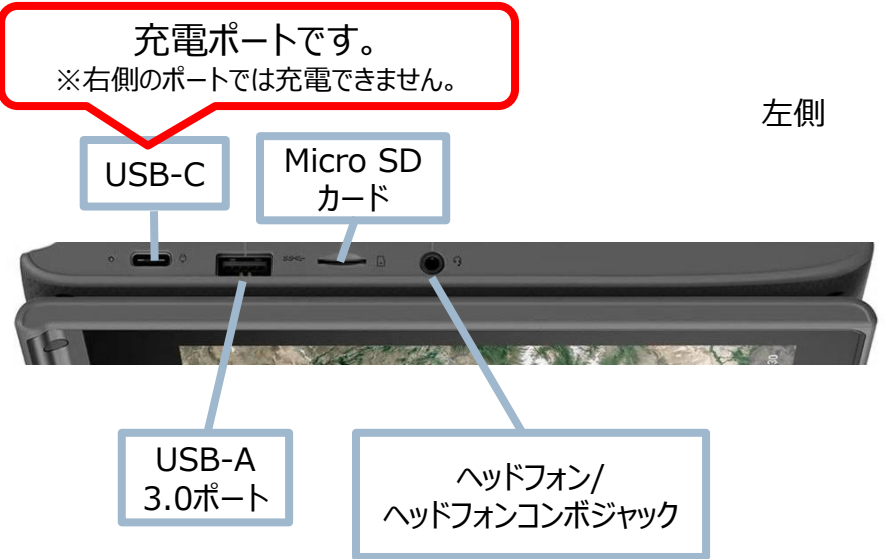


アウトカメラ

キーボード側



右側



左側

諸注意

- 大田区教育委員会が出している、『持ち帰りタブレット活用のルール』をお読みいただきご利用をお願いいたします。
- リース品になりますので、管理に気を付けてください。落下や飲み物をこぼすなどが原因で故障につながります。
- 使用履歴は管理されていますので、ご利用内容についてはご注意ください。
- 家庭から「大田区学校ICTヘルプデスク」や「リース会社」へ問い合わせはできません。故障等の連絡は学校から実施してください。
- Chromebookは、**アプリケーションのインストールは出来ません**。
ブラウザで利用できるアプリケーションについては、学習で利用する場合は使用していただいて問題ありません。
※フィルタリングで規制されている場合があります。
- Chromebookは、**スマートフォンやUSBメモリ等は接続禁止**です。
- データについては、『Googleドライブ』『まなびポケット』へ保存をしてください。
- ログイン時のIDについては、一度ログインをしていれば、2回目からの入力不要です。
パスワードに関しては、ランダム数字8桁となっており、初回ログイン時のパスワード変更は不要となっています。（児童のみ）
- 児童がパスワードを忘れた場合は、担任の先生にお伝えし、先生に新しいパスワードの発行をお願いしてください。

端末を使うとき（スリープ状態からの復旧）

1. 天板を開くとスリープ状態から復旧します。
2. 初回ログインが完了している場合は、パスワードのみ入力をしてください。
（初回ログインについては『【参考】初回ログイン方法』のページを参照してください。）

※ 復旧しない場合や、天板を開いた状態で電源を入れたい場合は、キーボードの右側の電源ボタンを押すと復旧します。

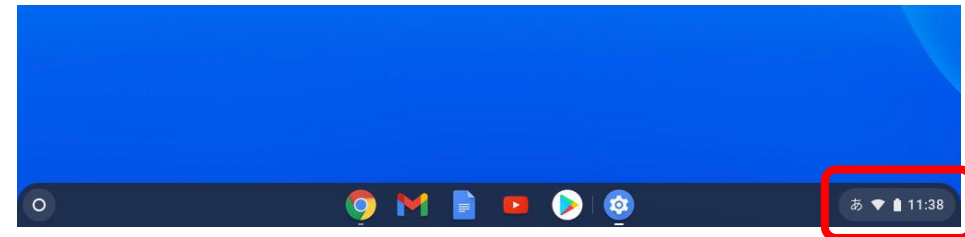


端末を使い終わったら（スリープ状態にする）

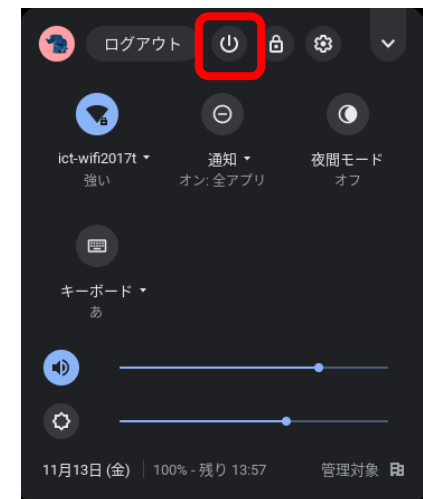
1. 天板を閉じてください。
➡スリープ状態になります。

【Point】

端末の動きが悪かったり、サポートの際「電源を切ってください」とお伝えした場合は、下記手順で端末のシャットダウンを実施してください。

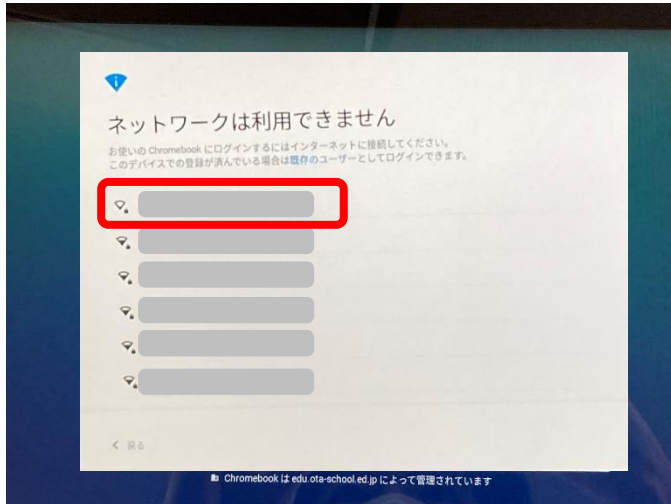


- ① ステータスレイ（ディスプレイ右下の時計などが表示されている小窓）をクリックしてメニューを表示させます。
- ② 電源のアイコンをクリックすると電源が切れます。

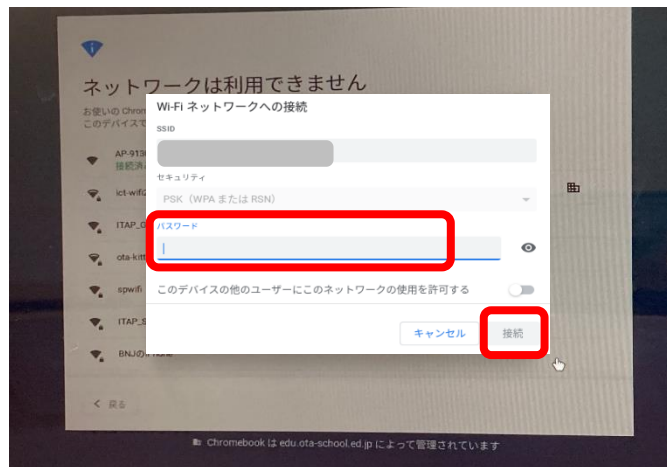


Wi-fi接続方法 - ご自宅の無線環境に接続する方法 -

- ① 電源を入れた際に、自動的にネットワークに接続されない場合は接続したいWi-Fi名を選択します。



- ② パスワードを入力し、「接続」をクリックします。



- ③ ネットワークに接続されると、ログイン画面が表示されます。

«ログイン後にネットワーク接続が切れてしまった場合や接続先を切り替えたい場合»

- ① ステータスレイ（ディスプレイ右下の時計などが表示されている小窓）をクリックしてメニューを表示させます。

- ② ネットワーク切替をクリックします。



- ③ 接続したいWi-Fi名を選択します。



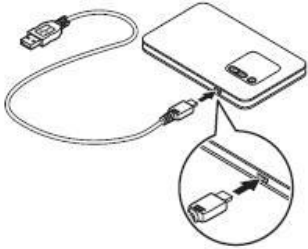
- ④ パスワードを入力し、「接続」をクリックします。



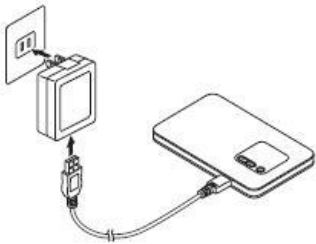
貸出モバイルルーター - 充電方法・電源のオン/オフ方法・無線LAN情報確認方法 -

【充電方法】

- ① モバイルルーター本体のmicroUSBポートに、microUSBケーブルのmicroUSBコネクタを接続します。




- ② もう一方のUSBコネクタをACアダプタに接続して、ACアダプタの電源プラグを電源コンセントに接続します。




電池残量がない状態から満充電となるまでは約180分かかります。

【電源オン方法】

- ① ディスプレイに「NEC」と表示されるまで電源ボタン  を押して電源を入れてください。



【電源オフ方法】

- ① ディスプレイに「Power OFF」と表示されるまで電源ボタン  を押して電源を切ってください。



【無線LAN情報確認方法】

- ① モバイルルーター本体の「SELECT」ボタンを数回押し、【無線LAN情報】を表示します。



- ② 「SET」ボタンを押します。
③ 「SELECT」ボタンを押して、プライマリキーを表示させます。

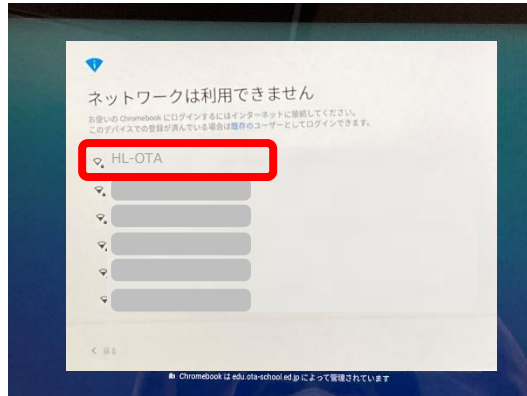
※このプライマリキーをネットワーク接続する際のパスワードとして利用します。

詳細は次ページ

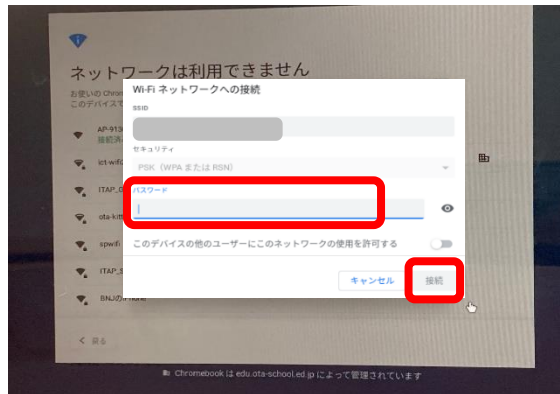


貸出モバイルルーター - 無線LAN接続方法 -

- ① ネットワーク一覧から「HL-OTA」を選択します。



- ② パスワード欄に前ページで確認したプライマリーキーを入力し、「接続」をクリックします。



- ③ ネットワークに接続されると、ログイン画面が表示されます。

«ログイン後にネットワーク接続が切れてしまった場合や
接続先を切り替えたい場合»

- ① ステータスレイ（ディスプレイ右下の時計などが表示されている小窓）をクリックしてメニューを表示させます。
- ② ネットワーク切替をクリックします。



- ③ 「HL-OTA」を選択します。

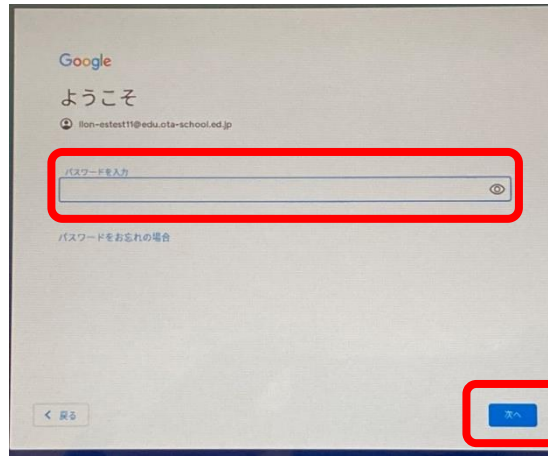
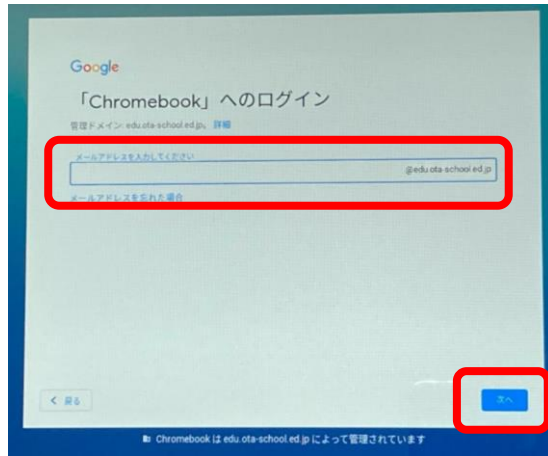


- ④ 前ページで確認したプライマリーキーをパスワード欄に入力し、「接続」をクリックします。

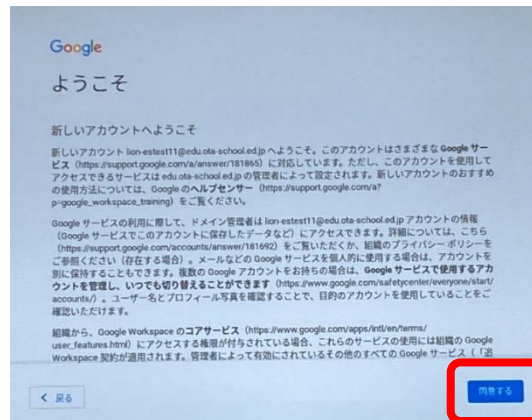


【参考】初回ログイン方法

1. 天板を開いて電源を入れます。（自動で電源が入らない場合は、キーボード右側の電源ボタンを押します。）
2. 「メールアドレスを入力してください」の欄にIDを入力して「次へ」をクリックします。
（@以下は表示されていない場合のみ入力してください。）
3. パスワードを入力して、「次へ」をクリックします。



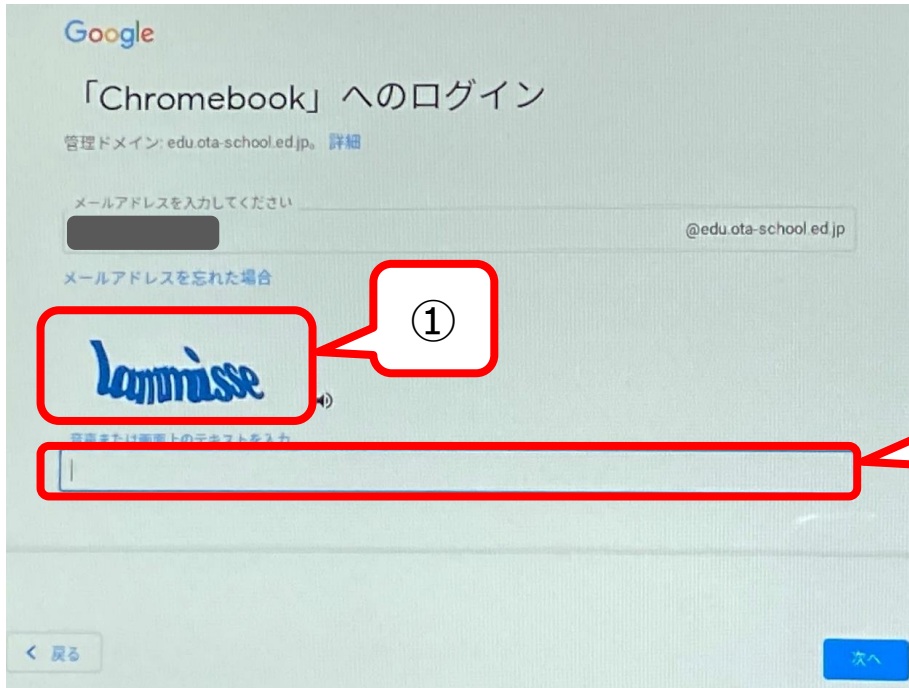
4. ようこそ画面が表示されます。「同意する」をクリックします。
5. 設定完了画面が表示されます。「利用を開始」をクリックします。



故障などで異なる端末を利用するときも初回利用の手順となります。
その場合、追加の認証が要求されることがあります。
（次ページ参照）

【参考】ログイン時の追加認証

同じIDで複数の端末でログインする場合、下記の画面が表示される場合があります。



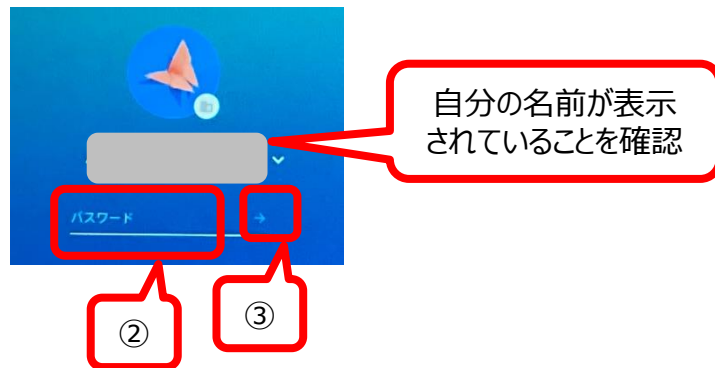
上記画面が表示された場合は、①にランダムに表示される文字を②の欄に入力して「次へ」をクリックしてください。

2回目以降のログイン方法

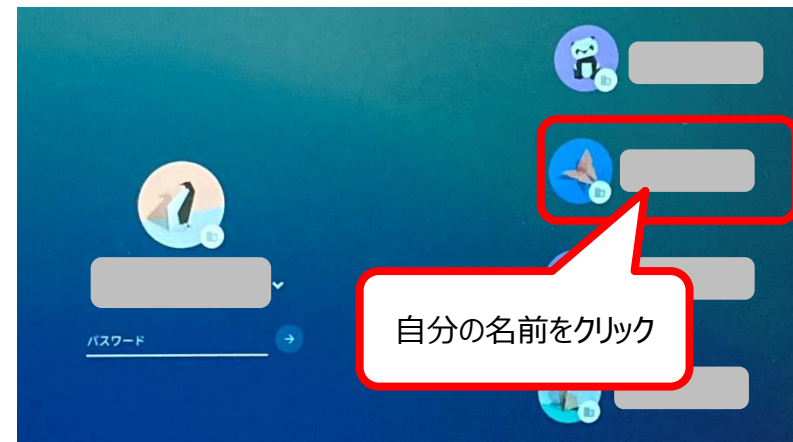
1. 天板を開いて電源を入れます。（自動で電源が入らない場合は、キーボード右側の電源ボタンを押します。）
2. 自分の名前が表示されていることを確認し、パスワードを入力します。
3. 「→」をクリックします。

※ 1台の端末に複数ユーザーがログインしたことがある場合、違う人のパスワード入力画面になっている可能性があります。その場合は、自分の名前を選んでから手順2、3を実施します。

「1ユーザーしか利用していない場合」



「複数ユーザーが利用したことがある場合」



キーボード操作方法



①前のページ（画面）に移動（戻る）

②次のページに移動（進む）

③現在のWebページを再読み込み

④全画面表示の有効/無効

※ステータスバーやタブも非表示になる。

⑤現在開いているアプリの画面を一覧表示/もとに戻す

⑥ディスプレイの明るさ調整（下げる）

⑦ディスプレイの明るさ調整（上げる）

⑧音量の調整（サイレント）

⑨音量の調整（下げる）

⑩音量の調整（上げる）

⑪ロック画面を表示※長押し

⑫ドロー（アプリ一覧）表示/非表示

※【英数】キー、【かな】キーで入力切替

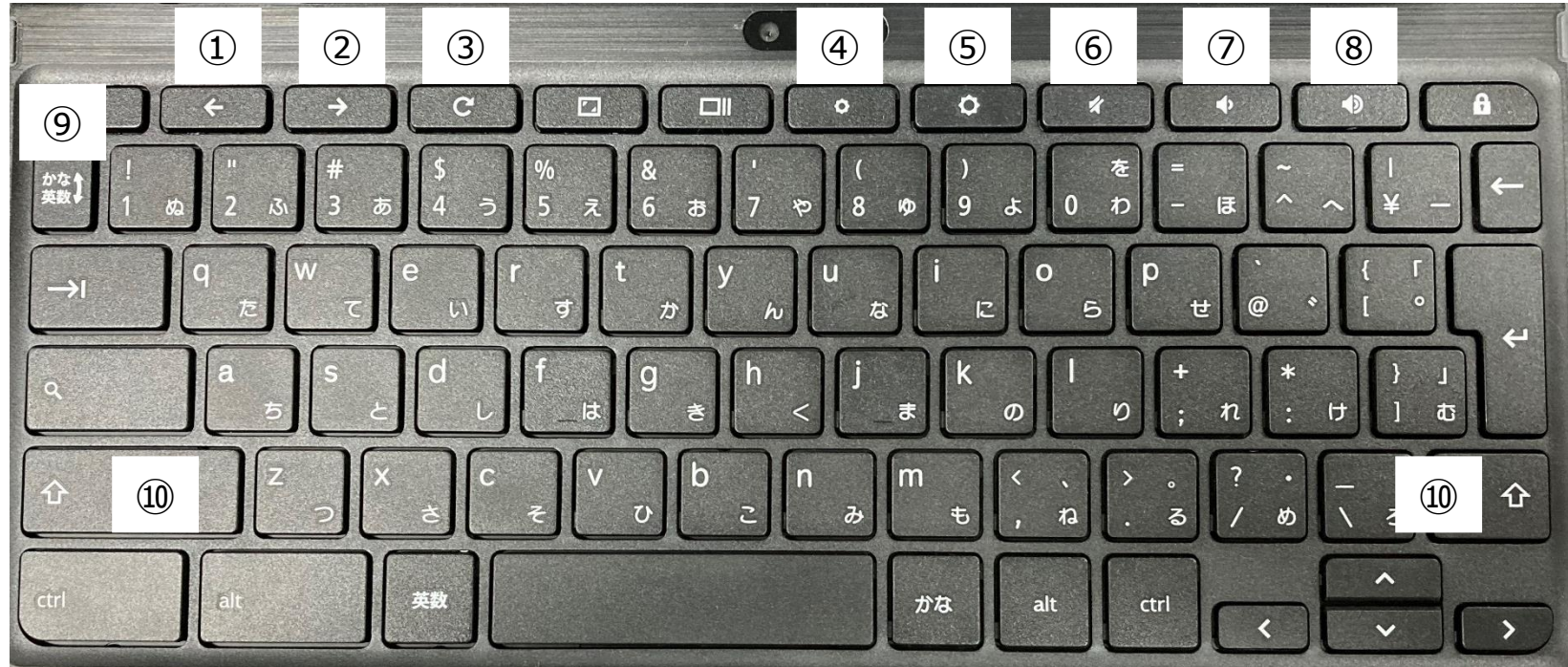
※フルスクリーンショットの撮り方

【Ctrl】キー＋⑤のキー

※一部のスクリーンショットの撮り方

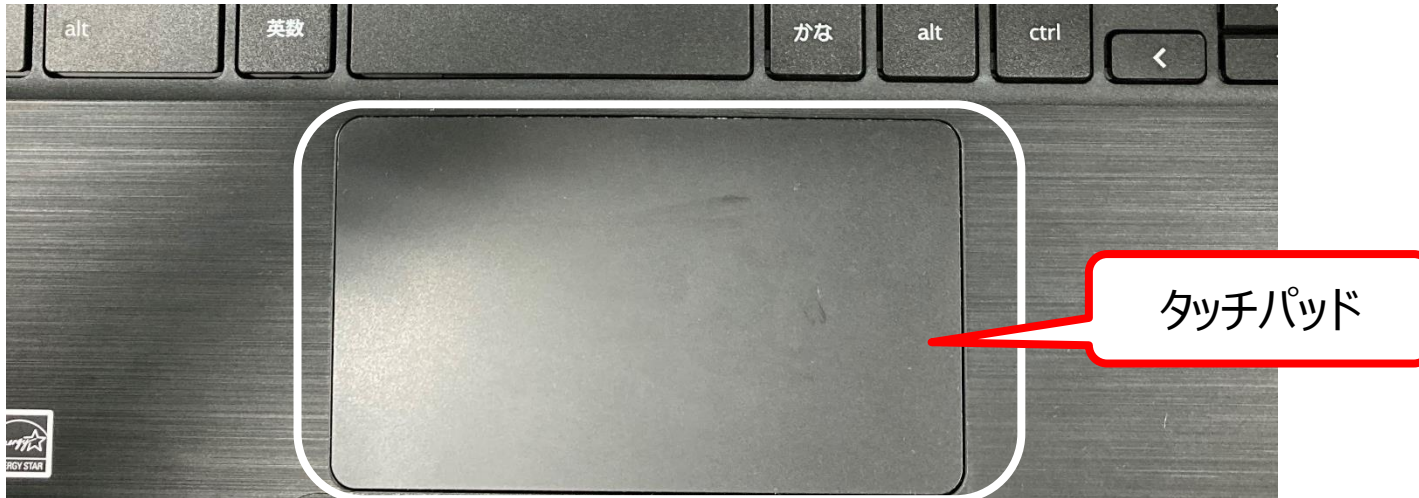
【Ctrl】キー＋【↑】キー＋⑤のキーを押して範囲指定

キーボード操作方法（児童向け）



| キーボードの位置 | 役割 | キーボードの位置 | 役割 |
|----------|-----------------|----------|-------------|
| ① | 前のページに戻る | ⑥ | 音を消す |
| ② | 次のページに進む | ⑦ | 音量を下げる |
| ③ | 現在のWebページを再読み込み | ⑧ | 音量を上げる |
| ④ | ディスプレイを暗くする | ⑨ | 入力切替（かな⇄英数） |
| ⑤ | ディスプレイを明るくする | ⑩ | Shiftキー |

タッチ패드操作方法



| 動作 | 操作方法 |
|-------------|--|
| ポインタを動かす | タッチ패드上で指先を動かします。 |
| クリック | タッチパッドの下半分を押すかタップします。 |
| ダブルクリック | タッチパッドの下半分を2回素早く押すかタップします。 |
| 右クリック | タッチパッドを2本の指で押すかタップします。または、Altキーを押した後、1本の指でタッチパッドをタップします。 |
| スクロール | タッチパッドに2本の指を置き、縦にスクロールする場合は指を上または下に、横にスクロールする場合は指を左または右に動かします。 |
| ドラッグ & ドロップ | 移動するアイテムを1本の指でクリックしたまま、希望の位置までドラッグした後、指を放します。 |

カメラ起動・撮影方法

写真や動画を撮影すると、Chromebook本体に保存されます。

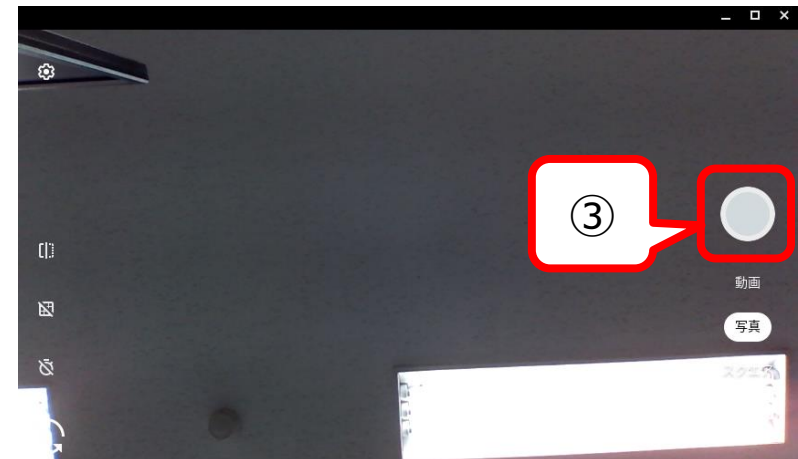
【カメラ起動・撮影方法】

- ① 画面左下の「○」ボタンをクリックします。
- ② 「カメラ」をクリックします。「カメラ」が表示されない場合、「^」をクリックしてアプリ一覧を表示させてください。



- ③ 右側の○をクリックすると写真を撮影することができます。
※「動画」を選ぶと動画を撮影することができます。

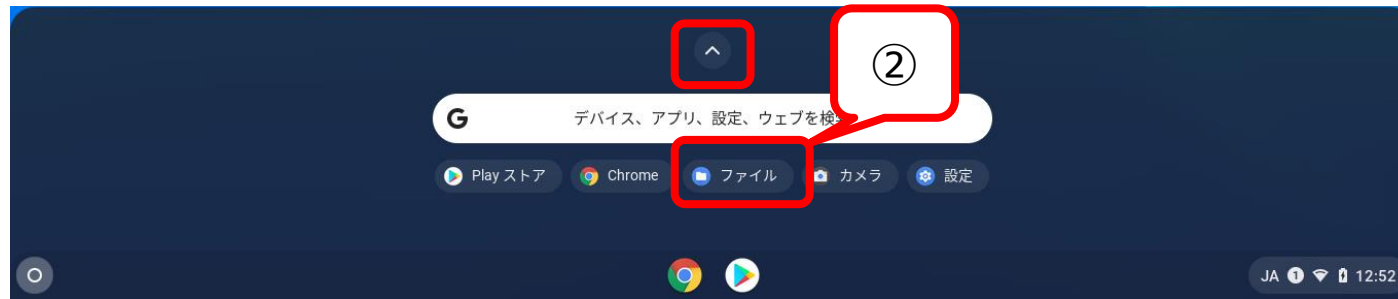
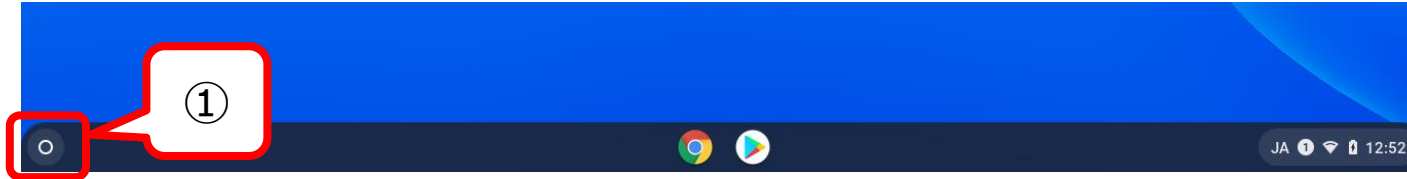
端末に保存されているデータは故障時には復旧できません。
必要なデータは、クラウドにアップロードしてください。
(手順は次ページ参照)



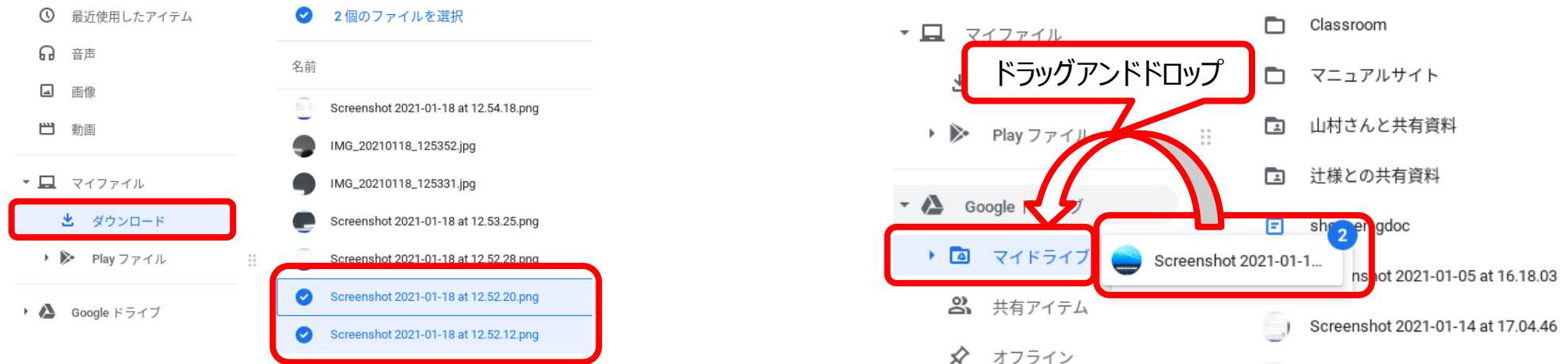
Googleドライブへデータをアップロードする方法（1 / 2）

【データの確認・Googleドライブへのアップロード方法】

- ① 画面左下の「○」ボタンをクリックします。
- ② 「ファイル」をクリックします。「ファイル」が表示されない場合、「^」をクリックしてアプリ一覧を表示させてください。



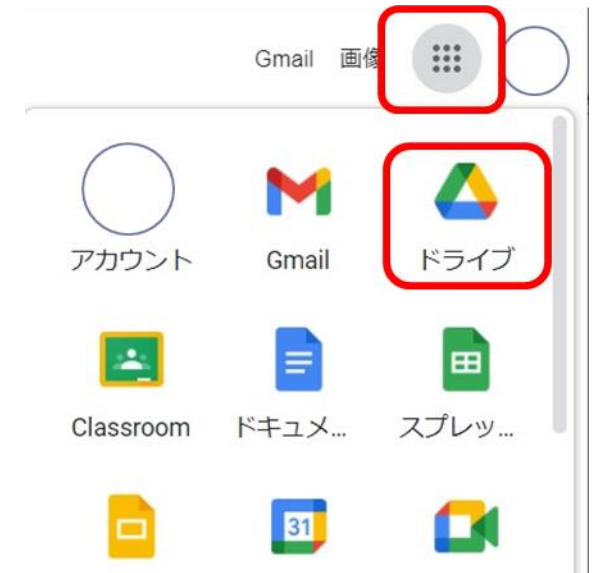
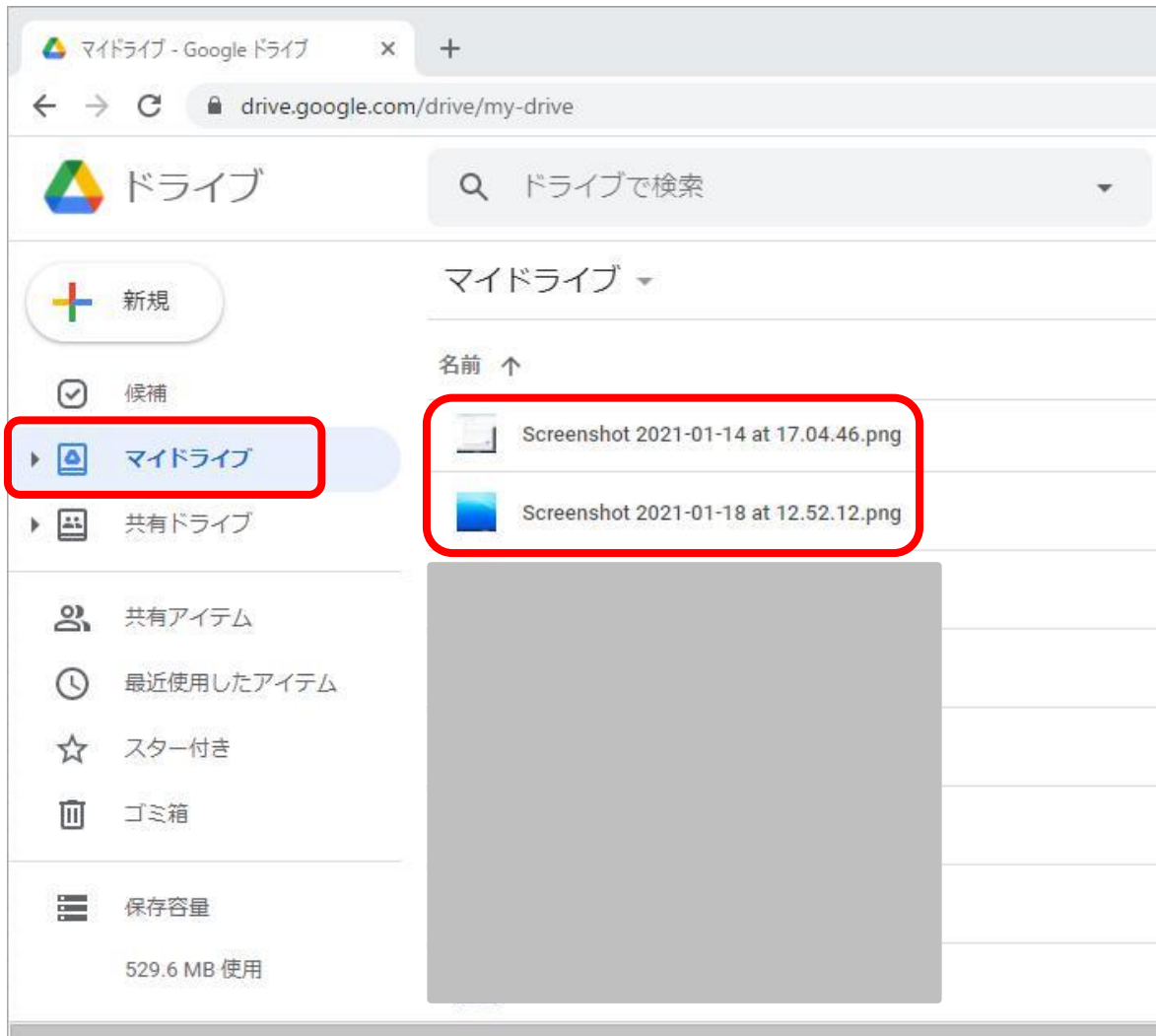
- ③ 「マイファイル」の「ダウンロード」の中に保存されています。Googleドライブに保存したいファイルを選択します。
- ④ ドラッグアンドドロップで「Googleドライブ」の「マイドライブ」に移動させます。



Googleドライブヘデータをアップロードする方法（2 / 2）

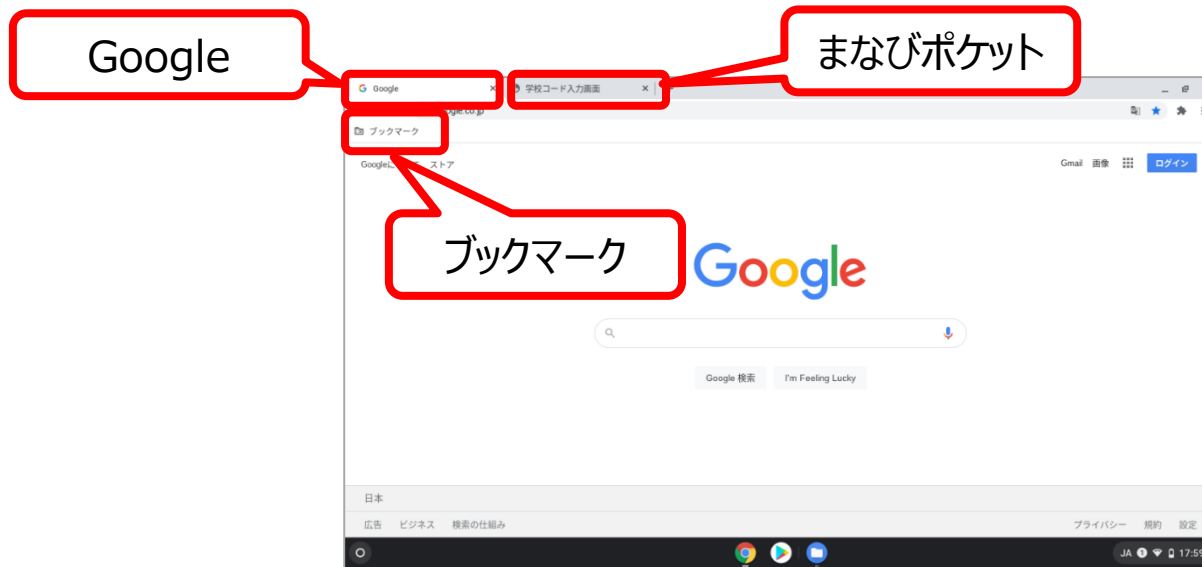
【Web上での確認方法】

- ① アプリランチャーから「ドライブ」をクリックします。
- ② 「マイドライブ」内にアップロードしたファイルが表示されていることを確認します。



まなびポケットログイン方法

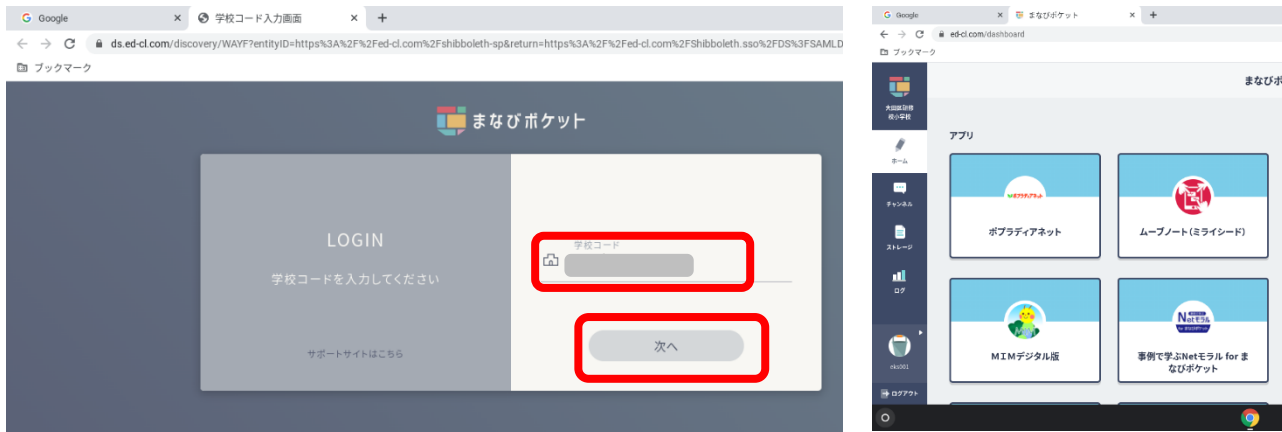
1. Chromebookにログインすると、Googleのトップページとまなびポケットのページが表示されます。



※まなびポケットのページを閉じてしまった時は、ブックマークからまなびポケットを起動してください。

2. 学校コードを入力して、【次へ】ボタンをクリックします。

3. ホーム画面が表示されます。(ID・パスワードを入力する必要はありません)



手順2の学校コード入力は**初回のみ**必要な作業になります。2回目以降はChromebookにログインした時点で、まなびポケットにも自動的にログインされます。





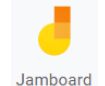

(故障などで異なる端末を利用するときは初回利用の手順となります)

【参考】Chromebookで出来ること【GSuite for Education】①

柔軟かつ安全で使いやすい教育向けの無料ツールです。

※Windowsタブレット端末にインストールされているGoogle Chrome（ブラウザ）でも利用可能です。




☆利用可能な機能①

| | Googleアプリ名 | 主な機能 | 詳細 |
|---|------------|----------|------------------------------|
|  ドキュメント | ドキュメント | 文書作成 | メモから本格的なレポートまで作成できる文書作成アプリ |
|  スライド | スライド | 発表資料準備 | 発表を支援するプレゼンテーションアプリ |
|  スプレッドシート | スプレッドシート | 表・グラフ作成 | 表計算から高度な関数を利用した集計まで可能な表計算アプリ |
|  ドライブ | ドライブ | 資料データの保管 | 学習データを無制限に保存できるデータ保管アプリ |
|  Jamboard | Jamboard | ホワイトボード | 共同編集可能なホワイトボードアプリ |
|  Google サイト | サイト | サイト作成 | 専門知識なしで簡単にサイトを作成できるアプリ |

- クラウドサービスの仕様については、通知なく変更されることがありますのでご注意ください。

【参考】Chromebookで出来ること【GSuite for Education】②

☆利用可能な機能②

| | Googleアプリ名 | 主な機能 | 詳細 |
|---|------------|--------------|--|
|  | Meet | ビデオ対話 | <p>離れた場所にいる先生・生徒をつなぐ、高品質なビデオ通話アプリ</p> <ul style="list-style-type: none"> 100名まで参加可能（令和3年3月末までの予定） ➡それ以降、参加可能人数が減る可能性があります。 時間無制限 ビデオ対話中チャット機能利用可能 <p>※現在は生徒アカウントで会議室を開設出来ないように設定をしています。</p> |
|  | Classroom | コミュニケーションツール | 先生や生徒がオンライン上でコミュニケーションを取り合えるツールです。課題の配布や回収が出来ます。 |
|  | フォーム | 質問フォームと集計 | 簡単に質問フォームやテストを作成して、すぐに集計ができるアプリ |

- クラウドサービスの仕様については、通知なく変更されることがありますのでご注意ください。

【参考】Chromebookで出来ること【GSuite for Education】 ③

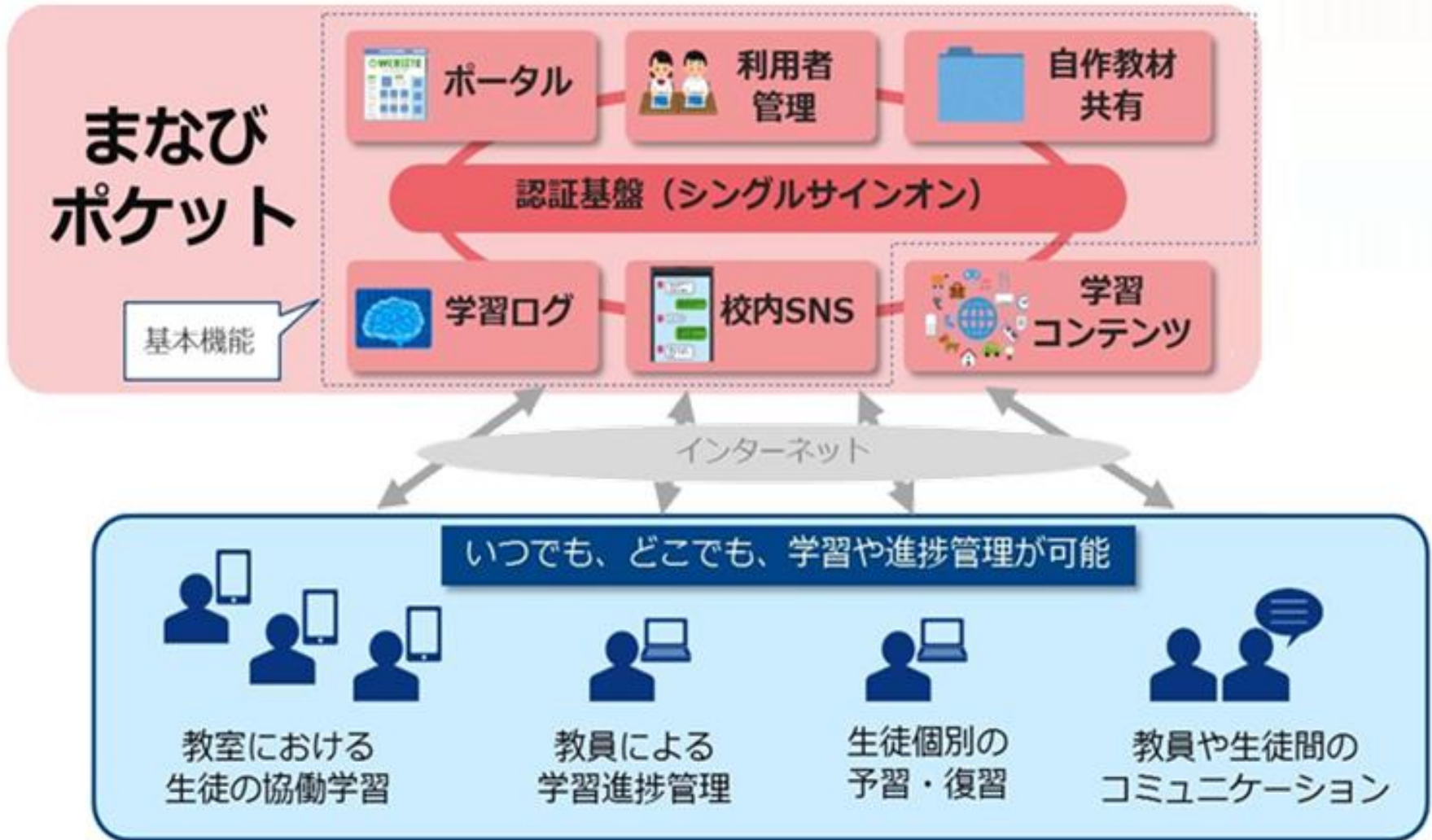
☆利用可能な機能③

| | Googleアプリ名 | 主な機能 | 詳細 |
|---|------------|---------|---|
|  | Keep | メモ・ToDo | アイデアや ToDo を記録できるアプリ。 チームメンバーとメモを共有し、リマインダーを設定して管理することも可能です。 |
|  | カレンダー | カレンダー | スケジュール管理やスケジュール共有、会議室（Meet）の予定を作成・追加することが可能です。 |

- クラウドサービスの仕様については、通知なく変更されることがありますのでご注意ください。

【参考】Chromebookで利用出来ること【まなびポケット】

まなびポケットでは、プラットフォーム上にある各社デジタル教材(コンテンツ)と、コミュニケーション機能を利用することができます。



【参考】「まなびポケット」コミュニケーション機能



チャンネル

チャンネル

チャンネルとはグループごとにメッセージや課題をやりとりできる電子掲示板です。

- 教員はグループ内に目的に応じた個別チャンネルを作成できます。
- クラス全体やクラス内のチャンネルにファイルを共有することができます。

☆こんなシーンで利用できます☆

- ✓ 職員会議や授業検討会などでメッセージやファイルを共有
- ✓ アンケート機能を使って、児童生徒の意見をリアルタイムで集計
- ✓ 先生から課題を提示し、児童生徒が課題を提出






ストレージ

ストレージ

ストレージはデータファイルを保存して、他の教員や児童生徒に共有する機能です。

- 共有範囲は「非公開」「校内限定」「教育委員会内限定」のいずれかを指定できます。

【参考】「まなびポケット」利用可能コンテンツ ①（児童アカウントで表示されるコンテンツ）

| | | | |
|--|--|---|---|
|  <p>ポプラディアネット</p> | <h3>ポプラディアネット</h3> <p>随時更新しているインターネット版の百科事典です。シンプルな機能とふりがなつきのコンパクトな解説文で、短い時間で必要な情報にたどり着くことができます。</p> |  <p>ムーブノート(ミライシード)</p> | <h3>ムーブノート(ミライシード)</h3> <p>個人の意見を瞬時にクラス全体に共有。他者の意見を取り入れながら自分の意見を見直し、考えをさらに深めることができる全員参加の授業を実現します。</p> |
|  <p>ドリルパーク(ミライシード)</p> | <h3>ドリルパーク(ミライシード)</h3> <p>基礎基本の定着から、思考・判断・表現の力の育成まで、自動採点などデジタルの特性で効率よく学習を進め、学習意欲を促す工夫で、積極的に取り込むことができます。 ※東京ベーシックドリル対応</p> |  <p>情報活用能力(ミライシード)</p> | <h3>情報活用能力(ミライシード)</h3> <p>子供たちのプログラミング的思考力の育成を支援します。体系的に学べるベネッセのプログラミングカリキュラムに沿って教材が表示されるので、初めての先生でも何から始めればよいかはすぐにわかり、安心して授業に取り組めます。</p> |

【参考】「まなびポケット」利用可能コンテンツ ②（児童アカウントで表示されるコンテンツ）

| | | | |
|--|---|---|--|
|  <p>MIMデジタル版</p> | <h3>MIMデジタル版</h3> <p>多層指導モデルMIMのデジタル版です。「特殊音節」のつまずきを早期発見・支援する教材版での指導を、ICT（タブレット端末）を活用したトレーニングで強力にサポートします。</p> |  <p>ピクチャーキッズ for まなびポケット</p> | <h3>ピクチャーキッズ クラウド版</h3> <p>児童向けのペイント&発表ソフトウェアです。低学年から高学年まで、学習活動の様々な場面で子供たちの表現活動をサポートします。</p> |
|  <p>事例で学ぶNetモラル for まなびポケット</p> | <h3>事例で学ぶNetモラル for まなびポケット</h3> <p>「いつでも、どこでも、だれでも、情報モラル教育を！」をコンセプトにした主に小中学校向けの情報モラル教材です。</p> |  <p>Adobe Spark</p> | <h3>Adobe Spark</h3> <p>プレゼンテーションツール グラフィック、Web ページ、動画の3つの形式でインパクトのあるビジュアルプレゼンテーションを簡単に作成できます。</p> |
|  <p>eboard(いーぼーど)</p> | <h3>eboard (いーぼーど)</h3> <p>インターネット環境があれば、いつでも、どこでも利用できる基礎・基本の学習や定着、復習や学び直しに適した学習サイトです。</p> |  <p>みんなdeプログラミング</p> | <h3>みんなdeプログラミング</h3> <p>学校でプログラミングを取り入れた授業を実施するための教材や教師の指導ガイドなどをパッケージにしたアプリケーションです。</p> |

【参考】「まなびポケット」利用可能コンテンツ ③（児童アカウントで表示されるコンテンツ）



スクールタクト

schoolTaktは、授業支援システムです。schoolTaktにプリセットされている教材や、お手持ちのPDF教材・写真をアップロードし、授業で活用することで、生徒の学習状況をリアルタイムに確認することができ、生徒個人個人のアクティブ度や学習記録を可視化することで、学習ログ分析をして生徒の学習理解度の把握が可能です。また、生徒同士の回答を共有することで、「みんなで学び合う」学習環境を作ることができます。

schoolTaktのご紹介

schoolTaktでは、紙ではできなかった「動く教材」を簡単に作成したり、タブレットで撮影した写真を一瞬で児童生徒に配布、児童生徒同士で共有するなど、児童生徒、先生の授業をサポートする様々な機能を用意しています。

<https://www.youtube.com/watch?v=Grl1N4S2Tsk>

新地町の活用例

schoolTaktの実際の授業での活用例です。schoolTaktを使うことで、児童生徒の学習行動を瞬時に把握することができ、また、児童生徒の考えを共有し、協働学習に授業スタイルを簡単にシフトすることもできます。

<https://www.youtube.com/watch?v=P3xnIvbqDps>